令和４年度

事業報告書

Ⅰ　法　人　本　部

Ⅱ　介　護　事　業

Ⅲ　資　料

社会福祉法人　高田福祉会

令和４年度　事業報告書

【令和４年４月１日～令和５年３月３１日】

目　　次

Ⅰ 法 人 本 部

1　基本方針及び推進事項の報告 ・・・・・・・・・1
2　今後の展望 ・・・・・・・・・3
3　理事会の開催状況 ・・・・・・・・・5
4　評議員会の開催状況 ・・・・・・・・・5
5　監査の実施状況 ・・・・・・・・・6
6　施設の概要 ・・・・・・・・・7
7　職員の状況 ・・・・・・・・8
8　実施の状況 ・・・・・・・・11

Ⅱ 介 護 事 業

1　事業報告 ・・・・・・・・・12
2　実施状況
1. 特別養護老人ホーム悠久の里 ・・・・・・・・・16
2. デイサービスセンター悠久の里 ・・・・・・・・・20
3. 悠久の里居宅介護支援事業所 ・・・・・・・・・22
4. サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里 ・・・・23
5. ケアホーム「笛吹の里」 ・・・・・・・・・26
6. ケアホーム「あいびす」 ・・・・・・・・・27
7. リハクラブＷＩＬＬ ・・・・・・・・・29

Ⅲ 資 料

1　事故・ヒヤリ・ハットの報告件数 ・・・・・・・・・30
2　会議・委員会活動 ・・・・・・・・・34
3　外部研修・会議等参加一覧 ・・・・・・・・・38
4　主要行事 ・・・・・・・・・39

事　業　報　告　書

（令和４年度　通期）

Ⅰ　法人本部

1. 基本方針及び推進事項の報告

令和４年度は、「地域に根差し、地域に必要とされる社会福祉法人」を目指し、中長期計画に基づいた『ケア方針の浸透』、『職員の確保と人財育成』、『収支の改善』を高田福祉会の推進事項として取り組みました。

法人全体の経営状況については、令和５年３月末日のサービス活動収益が866,983 千円（前年同期比+14,212 千円　+1.7%）、経常増減差額が 46,858 千円（前年同期比で▲1,390 千円　▲2.9%）となり、前年同期と比べ増収減益となりました。

経営課題の１つでもある在宅部門（居宅介護支援事業所含む）の収支状況は、令和５年３月末日のサービス活動収益が 211,980 千円（前年同期比+1,473 千円）、経常増減差額が▲17,256 千円（前年同期比▲2,581 千円）となりました。ケアホーム笛吹の里が大幅に増収増益となったものの、その他は総じてサービス利用低下による減収や経費増加によって減益幅が拡大しました。

（１）ケア方針の浸透について

⇒新型コロナウイルスの感染拡大による活動自粛期間が長期化し「誰かのために利用者が動くことを支援する」という自立支援への取り組みが困難な状況となりました。しかし、多くの職員が個人目標などで「自立支援」という言葉を掲げるようになり、組織における浸透も進んでおり全体的にポジティブな状況が伺えます。

⇒リスクマネジメント委員会や研修会をとおして接遇教育に取り組みました。令和５年度は、これらの活動を更に発展させるために接遇やコミュニケーションが職場に与える影響を体系的にまとめた「心理的安全性の向上」について目標に定めた取り組みを実施しています。

⇒悠久の里において、株式会社三菱総合研究所による「介護ロボット等による生産性向上の取組に関する効果測定事業」を実施しています。これに伴い、眠りスキャンを 15 台レンタルしました。

効果測定事業の結果、「夜間定時巡回：98 回⇒0 回」、「夜間排泄介助：55%削減」となりました。これは入居者の睡眠状態をモニターすることで夜間における睡眠を妨げずに、個別のタイミングで排泄介助に介入できていることを示しています。

⇒悠久の里において、AI 音声入力アプリ「ハナスト」を導入しました。
⇒「ハナスト」と「眠りスキャン」を連携し、音声情報でベッド上のアラートを確認できるようになりました。
⇒法人の YouTube と Instagram のアカウントを取得しました。YouTube については法人内や関係者向けに動画配信を開始しました。

（2）職員の確保と人財育成について
⇒年間の採用者は、介護職員が 12 名（内、パート 7 名）、その他（看護職員・作業員・調理員）を 7 名、計 19 名となりました。
⇒年間の退職者は、全体で 21 名（内、介護職員は 14 名）、離職率は 12.6%となりました。
⇒喀痰吸引等研修修了者 68 名（+1）、認知症実践者研修修了者 18 名（±0）となりました。
⇒ネパール人 3 名に令和 8 年度採用予定として内定を出しました。

（3）収支の改善について
⇒令和 5 年 3 月末日における、法人全体の当期資金収支差額は 5,685 千円となりました。今期は期初に悠久の里 GHP 入替工事の費用が発生し下半期からは電気ガス等の物価高騰の影響を受けましたが、資金収支においても黒字を確保することが出来ました。
⇒悠久の里の特殊浴槽入替工事を実施しました。
※「公益財団法人 JKA 様」の補助事業に採択
⇒経年劣化していた笛吹の里の外壁・シーリング・屋上・雨樋を修繕しました。
⇒デイサービスセンター悠久の里は、事業費等の削減に努めたもののサービス活動収益の低下を補うことが出来ず減収減益となりました。
⇒ケアホーム笛吹の里は、前期比で増収増益となり黒字転換するなど収支が改善されました。
⇒ケアホームあいびすは、期初の人員交代により人件費が嵩んだことや利用者の平均介護度が低下した影響で減収減益となりました。

（4）新型コロナウイルスへの対応について
⇒行政の指示に従い、感染症対策を徹底するとともに面会制限などの対応を継続しておりますが、市内及び国内の感染状況に応じて面会制限を緩和するなど柔軟に対応しております。

2. 今後の展望

（1）法人経営

令和５年３月末日における法人全体の経営状況は、悠友保育園を閉園したことで収益力が強化され新型コロナウイルスや物価高の影響がありながらも経常増減差額は前期比で▲2.9%と前期とほぼ同等となりました。また、資金収支差額においても固定資産取得支出額が 40,000 千円を超えたにも関わらず、当期資金収支差額の黒字を確保することができました。

期末における法人全体の流動比率は「4.17」と短期的な費用の増加にも耐えうる経営状態ではありますが、大幅に値上がりしている光熱水費（前期比+15,854 千円）やインフレの継続状況によっては急速に経営状態が悪化する可能性もあるため、コスト削減だけでなくビジネスモデルの転換も視野に入れた施設運営が必要と思われます。

【経営課題①：在宅部門の収益改善】

ケアホーム笛吹の里は大幅に増収増益となりましたが、上越市内の特養施設の配置状況が整ったことで、在宅サービスは総じて利用者の確保が難しい状況が伺えます。また、利用者の年齢層が全国平均と比較し高齢化しており前期高齢者を中心とした潜在的利用者のニーズに寄り添えていない可能性もあります。

急激な業態変化ではなくマーケティングや小さなトライ&エラーを積み重ね、潜在的利用者のニーズの深耕を進めます。

【経営課題②：物価高への対応】

ロシアによるウクライナ侵攻や円安の影響により、特に電気・ガス料金が大幅に上昇しました。足元では天然ガスと原油については平時の価格帯まで値下がりした状態で落ち着いているものの、石炭価格は未だ平時の 2 倍以上の価格帯となっており採掘地の環境問題も相まって電気料金の引き下げは全く期待できません。令和５年度以降も相応の費用が必要となることを想定した対応が必要です。

すでに施設照明を一部 LED 化しましたが効果は限定的です。電力供給先の状況を注視し、引き続き契約切り替えを視野に入れて対応いたします。

【経営課題③：新型コロナウイルスへの対応】

令和５年５月８日以降指定感染症第 5 類に指定されたことに伴い、居室内での面会の再開など既存の規制に対し緩和する方向で対応を進めております。

在宅サービスにおいては、ご家庭または医療機関での療養を想定し、陽性者以外の利用者に対するサービス提供維持を念頭においた対応を実施します。。

（2）ケア方針の浸透

『「脱・お世話」を目指し専門的な自立支援への挑戦』は順調に法人内に浸透し始めております。更に日常的なケアにおいても自立支援の視点に基づいた援助が出来るよう続けて働きかけます。

ICT や介護ロボットについては、AI 音声入力アプリ「ハナスト」や関連するソフ

トウェア連携を進めました。現在は入所施設のみがサービス対応となっていますが、在宅サービスへの転用が可能となれば導入を検討いたします。また、センサー系介護ロボットについては「ハナスト」との連携を前提に整備を進めてまいります。

物価高や人材不足といった経営リスクへの対応策として、ビジネスモデルの転換を前提とした設備投資（介護ロボット・付帯設備）やオペレーション変更の検討が必要です。

（3）職員の確保と人財育成

当法人の現状としては継続的に職員を採用できているものの、慢性的な人手不足を解消する状況には至っておりません。

『タブレット端末』や『介護ロボット』などの新しい介護のイメージだけでなく、それらを導入する目的として「直接介助の時間を確保」することなど人手が少ない中でも「利用者との関りを増やしていくこと」をアピールした採用活動を継続いたします。

また、従来「高校生」を採用のメインターゲットとしてきましたが、少子化により生徒数の減少が大きく、現在の戦略を継続することは不可能と思われます。そのため、「専門学校生」や「短大・大学生」、「外国人」といった人材に訴求していくために、学歴に応じた待遇の改善や日本語学校等とのコネクションの構築が課題と考えております。

（4）収支の改善

在宅部門や物価高については上述のとおりとなります。

令和６年度は介護報酬改定となるため、新たな算定基準などに速やかに対応できるよう情報収集に努めてまいります。

抜本的な職員配置の再編が必要な場合などを想定して、速やかな経営判断ができるよう準備を進めます。

３、理事会の開催状況　　（　理事数：７名　）

第１回　理事会　令和　４　年　５　月２７日（金）

第１号議案　令和３年度事業報告書について・・・・・・・承　認
第２号議案　令和３年度決算書について・・・・・・・・・承　認
第３号議案　補助金交付決定の受諾及び
補助事業の実施について・・・・・承　認
第４号議案　令和４年度第２回評議員会の開催について・・承　認

第２回　理事会　令和　４　年１１月２５日（金）

第１号議案　令和４年度中間期事業報告書について・・・・承　認
第２号議案　令和４年度中間期決算書について・・・・・・承　認
第３号議案　令和４年度第１号補正予算書について・・・・承　認
第４号議案　令和４年度第３回評議員会の開催について・・承　認

第３回　理事会　令和　５　年　３　月２８日（火）

第１号議案　令和４年度第２号補正予算書について・・・・承　認
第２号議案　令和５年度事業計画書について・・・・・・・承　認
※令和５年度第１～３回評議委員会の開催について含む
第３号議案　令和５年度資金収支予算書について・・・・・承　認
第４号議案　定款の改正について・・・・・・・・・・・・承　認
第５号議案　外国人留学生に対する連帯保証について・・・承　認

４、評議員会の開催状況　　（　評議員数：８名　）

第１回　評議員会　令和　４　年　６　月１７日（金）

第１号議案　令和３度事業報告書について・・・・・・・・承　認
第２号議案　令和３年度決算書について・・・・・・・・・承　認
第３号議案　全理事の年間報酬額の総額について・・・・・承　認

第２回　評議員会　令和　４　年１１月２５日（金）

第１号議案　令和４年度第１号補正予算書について・・・・承　認

第３回　評議員会　令和　５　年　３　月２８日（火）

第１号議案　令和４年度第２号補正予算書について・・・・承　認
第２号議案　令和５年度事業計画書について・・・・・・・承　認
第３号議案　令和５年度資金収支予算書について・・・・・承　認
第４号議案　定款の改正について・・・・・・・・・・・・承　認
第５号議案　外国人留学生に対する連帯保証について・・・承　認

５、監査の実施状況

監事による監査を次の通り実施しました。

１、決算監査　令和　４　年５月１７日（火）　加藤監事・藤本監事

◎令和３年度　事業並びに経理について

指摘事項

（　特になし。　）

２、中間期決算監査　令和　４　年１１月１５日（火）　加藤監事・藤本監事

◎令和４年度中間期　事業並びに経理について

指摘事項

（　特になし　）

6、施設の概要

区　分		とよば地区			薮野地区	全　体
敷地面積		4,053.75 ㎡	2,013.65 ㎡	6,184.44 ㎡	7,069.37 ㎡	19,321.21 ㎡
建物名称		法人本部	イル・クオーレとよば	悠久の里	笛吹の里	
建物	延面積	245.49 ㎡	1,307.20 ㎡	5,442.92 ㎡	2,208.19 ㎡	9,203.80 ㎡
	構造等	木造　2階建て	鉄骨陸屋根造3階建	鉄骨造陸屋根4階建	鉄骨造陸屋根3階建	
所在地		とよば112番地	とよば107番地	とよば186番地	大字薮野138番地	
事業内容等		法人本部				
				介護老人福祉事業　90 人 （悠久の里 特養）	介護老人福祉事業　29 人 （笛吹の里 特養）	119 人
				短期入所生活介護事業　－ 人 （ショート）　※空床利用型		－ 人 空床利用型
			1F 通所介護事業　午前・午後　各18名 （リハビリ特化型デイサービス）	通所介護事業　30 人 （デイサービス）		66 人
			2F 小規模多機能事業（登録25人） ケアホーム「あいびす」		小規模多機能事業（登録25人） ケアホーム「笛吹の里」	50 人
				居宅介護支援事業 （居宅介護支援）		
			1F　賃貸用テナント（1区画）			
			3F　サービス付き高齢者向け住宅（8室）			

※敷地面積の内借地は、とよば地区（法人本部）全面積、（イル・クオーレとよば）全面積、（悠久の里）1,308．86㎡、薮野地区：全面積

7、職員状況

1．全職員数　　令和5年3月31日現在

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		6	3	4	5	12	96	4	3	2	(2)	0	25	160
内訳	正職員	6	2	4	5	8	67	3	3	1	0	0	1	100
	契約職員	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	3	9
	パート職員	0	1	0	0	4	23	1	0	1	0	0	21	51
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2)	0	0	(2)

※兼務・嘱託（ ）は計上してない

（1）法人本部事務局

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
内訳	正職員	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（2）特別養護老人ホーム悠久の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	1	1	3	5	51	1	2	1	(1)	0	10	76
内訳	正職員	1	0	1	3	3	39	1	2	1	0	0	0	51
	契約職員	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	パート職員	0	1	0	0	2	9	0	0	0	0	0	10	22
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

（3）デイサービスセンター悠久の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		0	0	2	0	1	6	1	0	1	0	0	3	14
内訳	正職員	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	5
	契約職員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	パート職員	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	3	8
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 悠久の里居宅介護支援事業所

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
内訳	正職員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		0	0	(1)	1	3	18	(1)	1	(1)	(1)	0	6	29
内訳	正職員	0	0	(1)	1	2	12	(1)	1	0	0	0	1	17
	契約職員	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3
	パート職員	0	0	0	0	1	4	0	0	(1)	0	0	4	9
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

※兼務職員は介護支援専門員で人数入力

(6) ケアホーム笛吹の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	1	1	8	0	0	0	0	0	2	13
内訳	正職員	1	0	0	1	1	8	0	0	0	0	0	0	11
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7) ケアホームあいびす／イル・クオーレとよば(サ高住)

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	(1)	1	10	0	0	0	0	0	3	15
内訳	正職員	1	0	0	(1)	1	5	0	0	0	0	0	0	7
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	2	7
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員は介護職員で人数入力

(8) リハクラブWILL／イル・クオーレとよば1F

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	1	0	1	3	2	0	0	0	0	0	8
内訳	正職員	1	0	1	0	1	(1)	2	0	0	0	0	0	5
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員1名は生活相談員で人数入力

2. 採用者数　R4.4.1～R5.3.31

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	4	12	0	0	0	0	0	3	19
内訳	正職員	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	5
	契約職員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	パート職員	0	0	0	0	3	7	0	0	0	0	0	2	12
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 退職者数　R4.4.1～R5.3.31

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	4	14	0	0	0	0	0	3	21
内訳	正職員	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	6
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	3	9	0	0	0	0	0	3	15
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 育児・介護休職取得者　R4.4.1～R5.3.31

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
内訳	正職員	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

8、実施の状況

(1)サービス付き高齢者向け住宅(イル・クオーレとよば)　　(全8室)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居室数	7	7	7	7	7	7
入居率(%)	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	7	7	8	8	8	8
入居率(%)	87.5	87.5	100.0	100.0	100.0	100.0

令和4年度入居率	91.7%

Ⅱ介護事業

1 事 業

【悠久の里】

1 特別養護老人ホーム悠久の里

開設から１７年目を迎えた令和４年度は前期同様、「テクノロジーと専門性の融合」、「自立支援への意識改革」、「知識と技術に基づいた丁寧なケア」を重点課題として取り組みました。

AI 音声入力アプリ「ハナスト」を導入し、センサー系介護ロボット「眠りスキャン」との連携を行いました。特養では全国で初めての実地導入となり、メーカー3 社（パラマウントベッド(株)・(株)ケアコネクトジャパン・(株)エクサウィザーズ）と(株)三菱総合研究所と協力し「介護ロボット等による生産性向上の取組に関する効果測定事業」を実施しました。これにより「夜間の見守り」・「職員間の連絡調整」・「介護記録」においては、大幅に効率化することができ、職員の負担軽減と利用者対応の時間確保に繋がりました。一方で Wi-Fi の接続が不安定で通知をオンタイムで受けられないなどの課題も浮き彫りになりました。

「自立支援」については、新型コロナウイルスの感染拡大が長期化していた影響で支援内容を制限しなければならない状況ではありましたが、感染の縮小に合わせて活動を行うなど出来うる支援を実施しました。職員の目標や議事・研修内容においても「自立支援」について触れられることが多くなっており意識改革の段階は概ね達成できたと考えております。今後も継続して取り組むことで更なる浸透を図ります。

「排泄環境を見直し下剤や浣腸に頼らない排泄ケア」を目標に水分摂取量を増やすなどの取り組みを行いました。その結果、下剤や浣腸の利用頻度が一時的に減りましたが効果が継続しなかったため、下半期は麹菌を使った甘酒や自作のヨーグルト、カルピスを提供し腸内環境の改善を目指しました。3 か月程度のモニタリングの結果、甘酒群の入居者において排泄の状況が目に見えて改善したため、今後も継続して提供するとともに季節性の変化などについてもモニタリングしケアに活用してまいります。

なお、稼働率については３月末日時点で 98.2%となり、前期比+0.4 ポイントとなりました。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告は３月末日までの集計で 247 件、ヒヤリハット報告は 795 件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要となる事故等は施設全体で 6 件、苦情件数については施設全体で 4 件となりました。今後も事故や苦情については施設サービス改善の機会と捉え、職員一同、介護・対応の改善に努めるとともに、より地域に開かれた健全な施設になるよう努めてまいります。

2 デイサービスセンター悠久の里

令和４年度も、趣味や創作物の活動において「誰かのために利用者が動く」ことを目的に支援してきました。季節に合わせた創作物を作成し午後の歩行訓練終了後にデイサービスの壁に飾り大きな作品にしています。年間の作品数は「14」となりました。また、これら作品を鴨島郵便局に展示し、地域へのPRや利用者のモティベーション向上に繋げました。

なお、通期の平均稼働率は71.92%で前期比+3.57ポイントとなりました。前期比で稼働率は増加しましたが、収支においては減収減益となり経常増減差額は赤字となってしまいました。令和５年度は新規利用者の獲得を目指した取り組みを実施してまいります。

3 悠久の里居宅介護支援事業所

感染症の罹患や濃厚接触者に該当する等、利用者がサービス利用を制限される事例がありました。療養期間中等の本人家族の負担増は否めませんが、かかりつけ医や各サービス事業者と連携し代替支援を調整する等して大きなトラブルもなく日常生活に戻ることができました。

地域包括支援センターからの新規依頼の他、他の居宅からのケアマネ変更の依頼、直接相談に来られる方もいらっしゃいました。相談のみで終わる事例もありましたが困りごとの相談窓口としての役割も果たせているのではないかと感じます。初期支援では信頼関係の構築に努め、利用者自身の話をよく聞くことに注力しました。自身が望む暮らしを継続する為には、公的サービスの支援のみでは難しい場合もあり、近隣住民から協力や地域包括支援センターと連携を図る等地域資源を活用しながら支援の輪を広げていくことにも取り組みました。必要な情報がわかりやすく提供し、希望により複数の事業所に体験利用する等して利用者自身の意思決定で利用するサービスが選べるように支援しました。利用者の置かれた状況によっては、居宅サービス以外の施設サービスや地域密着型サービス等をお勧めし引き継ぐ事例もありました。引き続き、利用者、家族の思いに寄り添い、ありのままを受け止めながら適切なケアマネジメントが提供できるよう努めてまいります。

【笛吹の里】

1　サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

令和４年度は、昨年度から引き続き「その人のできることを継続できる支援」、さらにそのできることが「誰かのために繋がる」ことを目的とし課題に取り組んでおります。

日常生活の中でできることは継続し、できそうなことはできるよう工夫や支援を行いながら、役割を持ち日々の生活に張り合いが生まれるよう支援しております。事例は少ないものの、入居者の気持ちを汲み取り安全に配慮しながら洗い物をしてもらうなど「誰かのために繋がる」取り組みを実施しております。

コロナ禍で施設全体での行事や地域との交流、ご家族面会の制限は現在も継続しています。今後も感染状況に応じて実施方法等を検討しながら、日々のレクや季節の行事、ご家族様との面会の機会等を大切に、あたり前の生活の一部として楽しんでいただけるよう努めてまいります。また、看取り期の入居者へは感染予防をしていただいた上で、ご家族様との時間を過ごせるよう配慮をしております。施設内外の研修においては、昨年度から引き続きオンライン会議システムを利用するなど感染症予防に努めました。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告は３月末日までの集計で 82 件、ヒヤリハット報告は 466 件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要な事故は施設全体で 4 件、苦情件数については施設全体で 0 件となりました。これからも細かなヒヤリハット報告、ヒヤリまでに達しない事項もリスク特記としてあげることで、重大事故を防いでいきたいと思います。また、苦情についても職員と入居者・ご家族のコミュニケーションが十分に行えており、苦情に至る前の心配事や意向の聞き取りを行えている成果と感じています。今後もコミュニケーションを大切に取り組んでいきます。

2　ケアホーム笛吹の里

令和４年度は、なんでも屋からの脱却と自立支援に向けた土台作りに取り組みました。

ケアマネジメントの刷新により多職種での課題分析が可能となり、必要な支援の再検討・方向性の共有が図りやすくなりました。また、コロナの影響での事業所一時閉鎖により、ご本人ご家族にはご負担ご迷惑を掛けましたが、支援の見直し・地域の外部サービス活用等、ご本人のできる力の活用・事業所の負担軽減に繋がるきっかけとなりました。

地域交流につきましては三郷地区大運動会で使用する人形作製や近隣の方を対象とした起震車体験などに取り組み、コロナ禍であっても地域に貢献することができました。

昨年度は厳しい経営状況が続きましたが、今年度は広報・営業活動の強化により、新規利用者の獲得に繋がり、収益は昨年度よりも大幅に改善し、増収増益となりました。来年度も安定した収益を維持できるよう、継続した情報発信に努めてまいります。

【イル・クオーレ】

1　ケアホームあいびす

令和４年度は、「その人らしい生活の実現」の自立支援を目標に、できること・できそうなことを探り、個々の体調に合わせた一番動きやすい動作を考え、散歩コースのゴミ拾いや２年目となった「案山子」作りでは地域の方々にも馴染みとなり、令和５年度は共同制作との声掛けも頂きました。これら活動を継続してきた成果と利用者自身の達成感につながりました。また、利用者の特技や趣味を活かした身近な生活必需品（雑巾やコースター・毛糸たわし等）を制作し、自宅やいきいきサロン・美容院・学校で使用していただく活動を広めました。

今年度は月平均の登録利用者数は目標の２３名を達成することができましたが、平均介護度が低かったことが影響し減収となりました。今後も安定した利用者数を確保しつつも事業者としての方向性を定め、地域や各居宅介護支援事業所へ定期的な訪問活動を行い安定した運営に努めて参ります。

2　リハクラブＷＩＬＬ

利用者が家庭生活を継続するために、どのような機能改善が必要かを考えながら目標達成に向けて訓練メニューを提供しています。共通すべきは転倒予防であり転びにくい身体つくりや姿勢・歩き方の指導、福祉用具の活用などの助言に力を入れています。デイサービスの運動だけでは不足するため、自宅でも安全に行える運動を指導します。方法や内容に変化を持たせ、実施有無や意欲増減の確認を強化します。令和４年度に計画していた『体操教室』はコロナの影響により令和５年度へ延期としました。家族と一緒に参加いただき、家庭でも健康の維持向上を考えていただけるよう支援します。

また、年間を通して季節行事に合わせた作品創りを継続してきました。単なる余暇活動のレクリエーションでなく、手指巧緻訓練及び脳機能の活性を目的としたリハビリテーションとして提供しました。自身が作ったもので施設内が装飾され、訓練としてだけでなく意欲向上や利用者間のコミュニケーションも促進される効果があります。令和５年度は秋に「作品展」を計画し、その為に利用者がより意欲を維持しつつ作品創りを行えるよう支援していきます。

現在の利用者数 80 名前後で推移していますが、90 名を目標に新規受け入れを行い安定した経営状況を目指します。機能評価方法を見直し、利用者の変化をケアマネージャーへ情報提供しサービスの質を向上すること、さらに事故や感染症対策により利用者が安心して利用でき、信頼を得られる事業所となるよう努めます。

2 実施状況

1. 悠久の里　特養

令和5年3月31日現在

(1)市町村別入居者数

区　分	男	女	計	%
上越市	15	66	81	92.0
妙高市	1	3	4	4.5
その他	2	1	3	3.4
合　計	18	70	88	100.0

(2)介護度別入居状況

区　分	人 数	%
要支援	0	0.0
要介護1	0	0.0
要介護2	3	3.4
要介護3	7	8.0
要介護4	46	52.3
要介護5	32	36.4
合　計	88	100.0
平均介護度	4.1	

(3)年齢・性別入居状況

歳／性	59以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計	平均年齢
男	0	1	0	1	2	4	6	4	18	83.0
女	1	1	0	2	7	8	13	34	66	89.0
合計	1	2	0	3	9	12	19	38	84	87.6
%	1.4	2.9	0.0	4.3	12.9	17.1	27.1	54.3	100.0	

(4)月別入退居状況

区　分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	4
	女	3	1	1	0	1	3	1	4	1	3	2	2	22
	計	3	1	1	0	2	3	1	5	1	4	2	3	26
退居者	男	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	4
	女	1	1	0	2	1	0	4	2	4	2	0	5	22
	計	1	2	0	2	3	0	5	2	4	2	0	5	26

(5)退居理由内訳

区　分	男	女	計
施設で死亡	3	20	23
病院で死亡	0	2	2
その他	1	0	1
合　計	4	22	26

【参考】
R5.3.31現在・・・ 平均入居日数　1,127日
通期退居者・・・ 平均入居日数　1,682日

(6)月別入院者の状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	0	1	2	0	1	2	1	1	0	0	0	2	10	0.8
入院実日数	0	4	43	0	6	17	17	10	0	0	0	33	130	10.8

（7）悠久の里　特別養護老人ホーム　レクリエーション・行事等の実施状況

○　全体行事

開　催　月	内　　容	会　　場
4月上旬	お花見ドライブ	高田公園他
5月	リスクマネジメント研修① 「権利擁護・虐待防止」 第1回自衛消防訓練（基礎編）	全施設 全施設
6月	感染症研修①「食中毒」	資料配布と課題提出
7月	悠夏祭	全フロア
8月	運動会	全フロア
9月	リスクマネジメント研修③ 「事故防止②・身体拘束②」 災害時食事提供訓練 敬老会	全施設 全施設 全フロア
10月	看取り研修 第2回自衛消防訓練（夜間想定） リスクマネジメント研修② 「事故防止①・身体拘束①」	全施設 全施設 全施設
11月	排泄研修	全施設
12月	感染症研修②「インフルエンザ、ノロウイルス」	全施設
1月	新年会	全フロア
3月	第3回自衛消防訓練（水害想定）	全施設

○　ユニット単位

開　催　月	内　　容	会　　場
4月	散歩／体操レク ブルーインパルス観賞	まつユニット 全ユニット
5月	ラーメン調理レク	なつユニット
6月	お好み焼き・皿うどん・唐揚げ調理レク あじさい外出レク クレープ調理レク 畑種まき・水やりレク 紫陽花作り・飾り付けレク	はるユニット はる・なつユニット あきユニット まつ・たけユニット たけユニット
7月	ミスタードーナツ買い物レク 貼り絵・苗植えレク アイスクリーム買い物レク 七夕レク スイカ割り	なつユニット まつ・ひうちユニット たけユニット たけユニット 3F全ユニット

8 月	激励会 たこやき調理レク	まつユニット みょうこうユニット
9 月	ラーメン餃子調理レク 海釣りレク	なつユニット まつユニット
10 月	パン祭り 個別外出レク（自宅へ） ハロウィンパーティー	はるユニット なつユニット あきユニット
11 月	高田公園散策（紅葉撮影） お弁当調理レク 上越モール買い物レク 牛丼調理レク コスモス畑外出レク ミスタードーナツ買い物レク 金谷山外出レク 旬の秋の味覚調理レク	はるユニット はるユニット なつユニット あきユニット まつユニット まつユニット たけユニット うめユニット
12 月	手打ち肉うどん調理レク	あきユニット
1 月	お年玉レク	はるユニット
2 月	おでん調理レク プリンアラモード調理レク 節分豆まきレク	なつユニット まつユニット たけ・3Ｆ全ユニット
3 月	春のお茶会 個別外出レク 麺まつり	はるユニット なつユニット うめユニット
各月 共通行事	誕生会／運動クラブ／友の会 クリスマス会／忘年会／新年会	全ユニット

○　広報活動

・広報誌「笑顔のかけはし」第２４号発行（令和４年６月１５日）
・広報誌「笑顔のかけはし」第２５号発行（令和４年１２月１５日）
・悠久の里ブログ随時更新
・ユニット通信／毎月

（８）苦情対応について（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援）

○　苦情内容

・ご利用者に向かって「お父さん」と声をかけた。職員の言葉遣いが悪い。
・午睡時に、このベッドは他利用者専用なので他に移ってほしいと職員から言われとても腹がたった。
・保湿クリームの蓋が閉まっていないことが３回あった。
・電気毛布のスイッチが入ったままになっていた。朝迎えに来た際に切ってほしい。

○　対応方法

・ご利用者の氏名で声掛けすることを徹底する。

・ベッドを移っていただく理由を説明し、ご理解いただいた上で移動していただく。

・クリームなどの容器の蓋はきちんと閉める。

・ご利用者が「電気毛布のスイッチは切った」と言われても切れていないことがあるため
職員の確認を徹底する。

（９）家族会行事

・新型コロナウィルス感染拡大防止のため開催中止。

(10)食事形態

		H22.3.31	H23.3.31	H24.3.31	H25.3.31	H26.3.31	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31	R2.3.31	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31
副菜	常菜	15	13	14	21	24	29	27	28	34	30	32	20	18	21
	刻み	15	19	19	15	17	17	24	22	23	34	22	21	23	19
	極刻み	14	16	12											
	ミキサー	14	9	12											
	やわらか				24	21	16	20	20	17	22	24	38	42	39
	小　計	58	57	57	60	62	62	71	70	74	86	78	79	83	79
経管栄養		9	13	11	10	5	8	6	6	7	3	6	7	6	7
入院数		3	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
合　計		70	70	69	70	67	70	78	77	81	89	84	86	88	88

(11)特別治療食

	H22.3.31	H23.3.31	H24.3.31	H25.3.31	H26.3.31	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31	R2.3.31	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31
経管栄養	9	13	11	10	5	8	6	6	7	3	6	7	6	7
糖尿病食	5	2	3	2	2	2	3	2	2	6	3	2	3	4
心臓疾患等腎臓食	5	8	4	4	3	3	3	4	5	3	6	2	4	7
合　計	19	23	18	16	10	13	12	12	14	12	15	11	13	18

2. デイサービスセンター悠久の里

（1）市町村別利用状況

項目／市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	牧区	妙高市	計
契約者数	14	0	0	0	0	14
利用抹消者数	12	0	0	0	0	12
現在実利用者数	51	0	0	0	0	51

※令和4年4月1日～令和5年3月31日現在
※令和4年4月1日以前に契約の利用者も利用抹消者数に含む

（2）介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	1	0	5	14	13	9	4	4	50
割合（%）	2.0	0.0	10.0	28.0	26.0	18.0	8.0	8.0	100.0
延利用者数	7	0	42	115	127	106	50	40	487

※令和5年3月利用数より

（3）年齢・性別状況(契約者の状況）

性別/年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	0	0	2	2	0	4	8
女	0	0	0	1	3	6	8	18	36
計	0	0	0	1	5	8	8	22	44

※令和5年3月利用者数より

（4）月別延人数・稼働率（27定員）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	490	474	512	513	534	514	**3,112**
妙高市	0		0	0	0	0	**0**
計	494	474	540	521	564	519	**3,112**
稼働率（%）	69.80%	67.52%	72.93%	70.37%	76.07%	73.22%	**73.41%**

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
上越市	495	498	504	473	446	492	**2,908**
妙高市	0	0	0	0	0	0	**0**
計	495	498	504	473	446	492	**2,908**
稼働率（%）	67.90%	73.78%	71.79%	72.99%	68.83%	67.49%	**70.39%**

年間延人数・稼働率平均・平均介護度	
上越市	**6,020**
妙高市	**0**
計	**6,020**
稼働率（%）	**71.92%**
要介護度	**2.0**

(5)機能訓練、レクリエーション等の実施状況

区　分	訓　練　等　内　容	レ　ク　リ　エ　ー　シ　ョ　ン　の　状　況
R.4	リハビリ健康体操	1日～30日　吊るし飾り
4　月	マシーン運動	1日～30日　壁画　　イチゴ飾り　桜
	口腔体操	10日～16日　お花見ドライブ（高田城公園、松ヶ峰）
	リハビリ健康体操	1日～25日　壁画　　カーネーション
5　月	マシーン運動	6日～30日　手芸　　鯉のぼり
	口腔体操	6日～30日　郵便局作品展示会
	リハビリ健康体操	15日～30日　ハワイアンキルト
6　月	マシーン運動	14日　ひょうたん、ゴーヤ植え
	口腔体操	29日　紫陽花ドライブ（正善寺ダム）
	リハビリ健康体操	1日～30日　ハワイアンキルト
7　月	マシーン運動	4日、 14日　梅干し　梅ジュース作り
	口腔体操	28日夏祭り、ビヤガーデン、30日　かぼちゃ収穫
	リハビリ健康体操	1日～30日　壁画　　水ヨーヨー　　ひまわり　　トンボ
8　月	マシーン運動	1日～30日　手芸　　ランタン　ハワイアンキルト
	口腔体操	1日～30日　郵便局作品展示会
	リハビリ健康体操	1日～30日　手芸　キノコ
9　月	マシーン運動	1日～30日　壁画　トンボ　　ブドウ飾り
	口腔体操	19日～23日　敬老会行事
	リハビリ健康体操	1日～15日　　手芸　キノコの置物
10月	マシーン運動	1日～30日　壁画　ブドウ　ハロウィーン
	口腔体操	28日干し柿作り
	リハビリ健康体操	1日～15日　手芸　キノコの置物
11月	マシーン運動	1日～30日　壁画　どんぐり　菊
	口腔体操	1日～12日　コスモスドライブ　25日～29日　焼き芋大会
	リハビリ健康体操	1日～15日　手芸　どんぐりの置物(トトロの森)
12月	マシーン運動	1日～30日　壁画　クリスマスツリー
	口腔体操	24日クリスマス会　　28日餅つき大会
R.5	リハビリ健康体操	3日～30日　壁画　福寿草　　だるま
1月	マシーン運動	3日～30日　手芸　ブローチ
	口腔体操	5日　書初め大会　6日　新春お楽しみ大会
	リハビリ健康体操	1日～25日　手芸　ブローチ
2月	マシーン運動	1日～30日　壁画　バレンタイン飾り　アマビエ　福寿草
	口腔体操	3日　節分豆まき　　22日　調理レク　（鈴カステラ）
	リハビリ健康体操	1日～25日　壁画　福寿草　お雛様飾り　チューリップ
3月	マシーン運動	10日～30日　手芸　吊るし飾り
	口腔体操	10日～20日　桜開花予想

＊生花クラブ・水彩画クラブは中止

3.悠久の里居宅介護支援事業所

(1)市町村別利用状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
上越市	35	36	36	35	36	37	37	37	36	34	33	33	425	94.7
妙高市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.7
久喜市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.7
合　計	37	38	38	37	38	39	39	39	38	36	35	35	449	100.0

(2)給付管理状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
事業対象者	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	5	1.1
要支援1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	21	4.6
要支援2	9	10	8	9	8	8	8	8	8	8	8	8	100	22.1
要介護1	9	8	10	8	9	7	6	6	7	7	7	8	92	20.4
要介護2	10	8	10	7	8	9	9	9	9	8	6	7	100	22.1
要介護3	3	2	2	2	2	4	4	4	5	5	4	5	42	9.3
要介護4	2	3	4	4	6	6	6	5	3	3	3	5	50	11.1
要介護5	2	2	6	3	3	3	3	5	4	4	4	3	42	9.3
合　計	37	35	43	36	39	40	39	39	38	36	33	37	452	100.0

(3)新規契約者数

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
事業対象者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14.3
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	28.6
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	14.3
要介護4	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	28.6
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	14.3
合　計	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0	1	7	100.0

4. サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

（1）介護度別入居状況　令和5年3月31日現在

区分	人数	%
要介護1	0	0
要介護2	0	0
要介護3	7	24.1
要介護4	15	51.7
要介護5	7	24.1
合計	29	100
平均介護度	4.0	

（2）年齢・性別入居状況

区分	59以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計	平均年齢
男	0	0	0	0	1	0	1	1	3	87
女	0	0	0	1	0	1	6	18	26	90
合　計	0	0	0	1	1	1	7	19	29	
%	0	0	0	3.45	3.45	3.45	24.1	65.5	100	

（3）月別入退居状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	1	1	7
	計	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0	1	8
退去者	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	1	0	0	3	1	1	0	1	7
	計	0	0	0	0	1	1	0	3	1	1	0	1	8

（4）退居理由内訳

区分	男	女	計
施設で死亡	1	6	7
病院で死亡	0	0	0
その他	0	0	0
合計	1	6	7

【参考】
R5.3.31現在・・・　平均入居日数　1,260 日
中間期退居者・・・　平均入居日数　1,177 日

（5）月別入院者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.17
入院実日数	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8	1.33

（6）笛吹の里　サテライト型特別養護老人ホーム・ケアホームのレクリエーション・行事等の実施状況

〇全体行事
※新型コロナウイルス感染対策の為、全体行事は実施せず。

〇各ユニット・ケアホーム

開　催　月	内　　容	会　　場
8月	夏祭り	各ユニット・ケアホーム
9月	敬老会	各ユニット・ケアホーム
12月	クリスマス会　忘年会	各ユニット・ケアホーム
1月	新年会	各ユニット・ケアホーム
2月	節分　スイーツバイキング	各ユニット・ケアホーム
不定期	各ユニット、ケアホームでの体操・歌・レク	各ユニット・ケアホーム
不定期	調理(食事・調理)	各ユニット・ケアホーム
不定期	出前	各ユニット・ケアホーム
不定期	ドライブ	各ユニット・ケアホーム

〇交流事業

開　催　月	内　　容	会　　場
6月	三郷地区大運動会　（レース用の人形作製）	三郷小学校
	久保田建設創立記念ボランティア（草刈り・窓の高圧洗浄）	施設敷地内
10月	起震車体験（薮野・池住民参加）	施設駐車場
3月	水害発生時訓練（運営推進委員参加）	施設敷地内
不定期	各種ボランティアによる活動（屋外活動のみ）	施設敷地内

〇広報活動
・広報誌「ふえふき通信」を隔月刊にて発行
　今年度より、特養版・ケアホーム版にページを分けて発行
・定期的にブログ更新

（7）苦情対応について
〇令和4年度の苦情内容
　なし

(8)食事形態

		R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31
副菜	常菜	6	6	12
	刻み	7	9	4
	極刻み	7	7	7
	ミキサー	9	7	6
	小　計	29	29	29
経管栄養		0	0	0
入院数		0	0	0
合　　計		29	29	29

(9)特別治療食

	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31
経管栄養	0	0	0
糖尿病食	2	2	2
心臓疾患等腎臓食	1	1	2
合　　計	3	3	4

5. ケアホーム笛吹の里

(1)利用状況(通い・泊まり・訪問は一日平均利用人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	22	24	24	24	24	23	24	24	23	23	23	23	23.4
通い 15人	通い	11.0	11.6	13.2	13.5	12.0	11.5	12.9	11.8	12.3	12.5	14.2	12.9	12.5
泊まり 7人	泊まり	4.3	3.7	4.2	4.9	4.7	3.4	2.8	2.1	2.8	4.1	4.3	3.2	3.7
24時間	訪問	9.8	11.1	10.4	9.1	8.5	9.7	9.6	9.6	9.0	8.7	11.2	9.1	9.7

(2)中学校区別利用状況(居住地が上越市にある方)

項目／中学校区名	城東中学校	城西中学校	雄志中学校区	その他	計
現在実利用者数	8	9	4	2	23

※令和5年3月実利用者数

(3)介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	1	1	5	5	8	2	1	2.3

※令和5年3月実利用者数

(4)年齢・性別状況

性別／年齢	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男				1	1	4		6
女					4	9	4	17
計	0	0	0	1	5	13	4	23

※令和5年3月実利用者数

(5)月別登録人数・稼働率(25名定員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	22	24	24	24	24	23	24	24	23	23	23	23	23.4
稼働率	88%	96%	96%	96%	96%	92%	96%	96%	92%	92%	92%	92%	94%

6. ケアホームあいびす

(1)利用状況(通い・泊まり・訪問は一日平均利用人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	21.0	23.0	23.0	22.0	25.0	24.0	24.0	23.0	24.0	23.0	23.0	24.0	46.5
通い 15人	通い	9.3	9.8	8.1	10.0	10.9	11.0	13.3	12.2	11.9	10.5	9.0	11.6	21.3
泊まり 9人	泊まり	4.5	4.0	4.8	3.8	5.0	4.1	5.4	5.9	5.6	4.3	5.6	6.3	9.9
24時間	訪問	7.0	8.6	10.5	9.1	11.1	12.1	10.2	8.3	9.3	9.1	9.0	11.1	19.2

(2)中学校区別利用状況(居住地が上越市にある方)

項目／中学校区名	城東中学校	城西中学校	雄志中学校区	その他	計
現在実利用者数	16	3	4	1	24

※令和5年3月実利用者数

(3)介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	2	3	7	7	5	0	0	1.6

※令和5年3月実利用者数

(4)年齢・性別状況

性別／年齢	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	1	1	1	2	1	3	9
女	0	0	2	2	1	5	5	15
計	0	1	3	3	3	6	8	24

※令和5年3月実利用者数

(5)月別登録人数・稼働率(25名定員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	21	23	23	22	25	24	24	23	24	23	23	24	23.3
稼働率	84%	92%	92%	88%	100%	96%	96%	92%	96%	92%	92%	96%	93%

（6）あいびすのレクリエーション・行事等の実施状況

〇全体行事・交流事業

開　催　月	内　　容
4月	ドライブ　高田公園お花見
5月	ゑしんの里シャクナゲ・やすらぎ荘芝桜見学
6月	和田保育園交流会
7月	ドライブ　高田公園ハス
8月	夏祭り花火大会
9月	敬老会
10月	池の平いもり池紅葉散策
11月	菊祭り見学（上越物産センター）
12月	クリスマス・忘年会
1月	新年会
2月	節分豆まき

〇地域交流活動
・子安保育園手作り積み木・雑巾寄付（4月）
・稲田保育園合同かかしペイント作業（6月）
・得意なことで地域貢献活動　刃物研ぎ（6月）
・子安・下新町地区かかし設置活動（8月）
・和田保育園交流会サツマイモ収穫

〇いきいき活動（得意なことを活かして）
・スイカ・サツマイモ育苗～収穫
・調理　ピザ・柏餅・カレー・おはぎ・冬野菜のシチュー等
・積み木・紙炭・雑巾作り
・アクリルたわし・鍋敷き作り（いきいきサロンへ）

〇広報活動
・広報誌「あいびすかわらばん」発行（毎月）

（7）苦情対応について
〇令和4年度の苦情内容
　なし

7. リハクラブWILL

（1）市町村別利用状況

項目／市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	清里区	牧区	計
契約者数	231	0	0	0	1	232
利用抹消者数	97	3	1	1	0	102
現在実利用者数(R5.3)	80	0	0	0	0	80

※令和4年4月1日～5年3月31日現在
※契約者数は平成27年4月からの数字となります
※利用抹消者は令和4年4月1日～3月31日以外の利用者を含みます

（2）介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	20	10	20	15	8	6	1	0	80
実利用者の%	25.0%	12.5%	25.0%	18.7%	10.0%	7.5%	1.3%	0.0%	100.0%
延利用者数	96	40	140	105	41	20	5	0	447

※令和5年3月利用者数より

（3）年齢・性別状況(契約者の状況)

性別/年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	2	1	1	9	4	3	20
女	0	0	2	1	9	22	15	11	60
計	0	0	4	2	10	31	19	14	80

※令和5年3月利用者数より

（4）月別延人数・稼働率（定員18名）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	420	404	488	427	432	424	2,595
稼働率（%）	58.30%	59.10%	61.60%	59.30%	57.10%	58.90%	59.05%
※営業日数	20	19	22	20	21	20	
1日平均件数	21	21.3	22.2	21.4	20.6	21.2	

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
上越市	394	342	410	366	393	447	4,947
稼働率（%）	49.70%	47.50%	51.80%	53.50%	57.50%	56.40%	55.89%
※営業日数	22	20	22	19	19	22	
1日平均件数	17.9	17.1	18.6	19	20.7	20.3	

Ⅲ 資料

1. 事故・ヒヤリ・ハットの報告件数

対象：令和4年4月 ～ 令和5年3月

（1）悠久の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒	3	34	1	18	1	22	1	15	4	17	2	33	2	31	4	28	3	11	3	17	2	27	3	25	29	278
転落		19	3	14	3	15	4	16	6	10	5	11	1	21	2	14	1	10		7	2	15	2	14	29	166
ずり落ち	1				1												1						1		4	0
誤嚥	1	7	2		1	4		4		2	1	3		1	1	7		7	1			5		2	7	42
誤飲・誤食		7	1	5	1	3	1	7	2	3		2		2		3		4		5		3		2	5	46
異食																									0	0
与薬トラブル	1	3	1	3	3	5	4	1	3	7	1	2	1	7	4	6	2	7	2	4	1	4	5	4	28	53
外傷	11	3	11	2	11	2	8	2	7	4	2	4	8	6	8		13	5	11	4	7	6	6	4	103	42
皮下出血	4		3		2				3	1	2		1	1	3	1	2	1	1		1		1		23	4
火傷		1			1	1		1													1	1			2	4
自傷																									0	0
チューブトラブル	1	1						2		1		2	1		1		1	1		2		3	1	5	5	17
吸引トラブル								1																	0	1
溺水								1																	0	1
離設		4		4		2		2		2		1		2		1		1		1				3	0	23
利用者間トラブル	1			3				4		1		2		1		1		1		4		1			1	18
金銭トラブル														2											0	2
その他	1	8	2	12	1	11	1	7	1	8		8	1	7		3		8	1	9	3	9		8	11	98
計	24	87	24	61	25	65	19	63	26	56	13	68	15	81	23	64	23	56	19	53	17	74	19	67	247	795

※ 外傷の種類については、切り傷、火傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、あざ、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。
皮下出血以外の外傷のこと。

※ 令和4年4月～令和5年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は 2件。

◆骨折事故等の報告件数

ユニット	診断名	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
ひうち	誤薬	97歳・女性	職員の不注意	R4年8月31日（水）	12時20分	リビング
みょうこう	骨折（右脛骨骨折）	98歳・女性	不明	R4年9月12日（火）	10時	居室
ひうち	骨折（右大腿骨頸部骨折）	94歳・女性	転倒	R4年10月14日（金）	13時	居室
みょうこう	骨折（左下肢骨骨折）	86歳・女性	介助	R4年10月22日（土）	9時	その他
なつ	誤薬	100歳・女性	介助	R5年3月14日（火）	18時05分	リビング
みょうこう	捻挫	91歳・女性	介助	R5年3月31日（金）	10時30分	その他

対象：令和4年4月　～　令和5年3月

（2）笛吹の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒	5	7	3	14		11	2	10	1	10		9	2	15		7	1	19	1	12		13	1	13	11	61
転落	1	3	1	7	3	9	3	4		10	2	5	2	14	2	6		7	1	11		7	3	9	10	38
ずり落ち																						1	1		0	0
誤嚥		1		2		1				1		2		3		1		1		3				4	0	7
誤飲・誤食		1	1	1		3		1				1	2	1		3		1		8				4	1	7
異食		1		1	1							1								1					1	3
与薬トラブル	2		1	1	2	2		2		4	1	1	3	6		2	1	2	2	3	1	2	5	4	6	10
外傷		6	1	3		1		1	1	2	2		1	1	1	1	1	4		3	1			3	4	13
皮下出血			1				1								2				3		1				2	0
火傷																	1						1		0	0
自傷																									0	0
チューブトラブル										1		1													0	2
吸引トラブル																									0	0
溺水												1													0	1
離設						1						1										1			0	2
利用者間トラブル																3		1		6		2			0	0
金銭トラブル																									0	0
その他	1	9	1	7	1	13		5	1	6	1	10		13		7		12		10		9	2	13	5	50
計	9	28	9	36	7	41	6	23	3	34	6	32	10	53	5	30	4	47	7	57	3	35	13	50	82	466

※　外傷の種類については、切り傷、火傷、擦り傷、表皮はく離、出血等である。
　　皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和4年4月～令和5年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は　4件。

◆骨折事故等の報告件数

花組	誤薬	92歳・女性	介助	R4年10月25日(火)	19時15分	リビング
月組	誤薬	87歳・女性	介助	R5年3月29日(水)	18時00分	リビング
月組	誤薬	95歳・女性	介助	R5年3月29日(水)	18時00分	リビング
月組	誤薬	92歳・女性	介助	R5年3月29日(水)	18時00分	リビング

対象：令和4年4月　～　令和5年3月

（3）あいびす

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒		3		2	1	2		2		2		7	1	3	1			3	1			4		1	4	29
転落				1		1								1		1									0	4
外傷																							1		1	0
与薬トラブル	1				1						1			2			1		1						5	2
外傷（皮下出血）			2				2		1																5	0
誤嚥・誤飲		1		1										1		1						1			0	5
チューブトラブル																									0	0
ずり落ち																									0	0
異食																									0	0
火傷																									0	0
健康管理					1				2																3	0
利用関係																									0	0
私物		2									1	1													1	3
離設																									0	0
感染																									0	0
利用者間																									0	0
その他		1		1			1			2		1													1	5
計	1	7	2	5	3	3	3	2	3	4	2	9	1	7	1	2	1	3	2	0	0	5	1	1	20	48

※　外傷の種類については、切り傷、火傷、擦り傷、表皮はく離、出血等である。
　　皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和4年4月～令和5年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は　0件。

対象：令和4年4月　～　令和5年3月

（4）リハクラブWILL全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒		3				1		1				1		1	1	1			2	4		1			3	13
転落		1				1		1								1						1				5
ずり落ち																										
誤嚥・誤飲																										
異食																										
与薬トラブル																										
外傷																										
皮下出血																										
火傷																										
チューブ																										
利用者間トラブル																										
離設																										
その他			1	2	1	1		2		1	1	3		2						2		2			3	15
計		4	1	2	1	3		4		1	1	4		3	1	2			2	6		4			6	33

※　事故：その他は、利用者送迎忘れが1件と、利用者の歩行器を間違って持ち帰ってしまった1件、及び車両事故1件である。
※　外傷の種類については、切り傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和4年4月～令和5年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故）の発生件数は　0件。

2 会議･委員会活動

(1) 悠久の里における会議・委員会活動

会　議

【悠久の里サービス会議】 毎月第3または第4金曜日開催	目的	1.施設運営に関する検討をおこない、利用者・入居者のQOLの向上に努める 2.業務の見直し・教育計画の策定をおこない、職員の資質向上に努める 3.各種記録物の確認
	内容	(1) サービスの処遇内容・運営に関する決定・検討・報告 (2) 職員の資質向上・サービスの質の向上に向けての研究・業務内容の調整 (3) 入居者台帳その他の記録物の統一及び整理
【家族会事務局】	目的	1.入居者の家族（以下「会員」）と施設が協力し、入居者に老後の安心を与える。 2.入居者に健やかで穏やかな生活を送っていただけるよう福祉の増進を図る。 3.会員相互の研修並びに親睦を図るため、各行事等を開催する。
	内容	(1) 事業計画、事業報告、予算、決算、出入金に係る事務執行及び書類の保管 (2) 行事、研修、役員会、総会等の日程調整、案内通知、会場設営 (3) 施設が行う行事協力の窓口対応 (4) その他、目的達成のための必要な事業の企画及び執行

※その他、事務所会議、フロアチーフ会議、看護会議、相談員会議、各ユニット会議等、定期あるいは随時開催

委　員　会

【リスクマネジメント委員会】 毎月第2火曜日開催	目的	1.施設において身体拘束をいかに廃止するかを協議し、利用者・入居者の生活の質の向上に努める 2.事故防止対策、事故の分析及び再発防止策、その他の事故防止に関することを検討し 施設内における事故防止の周知徹底
	内容	(1) 事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故の防止体制の整備 ③事故防止のための具体策の検討 ④事故発生時の対応 ⑤事故事例の分析・評価 ⑦事故、ヒヤリハット事例の報告体制 ⑧事故経過の記録 (2) 身体拘束 ①職員の理解と協力への啓蒙 ②身体拘束者に対しての代替方法 ③身体拘束「0」への取り組み
【感染症対策委員会】 毎月第3火曜日開催	目的	1.感染症の発生及び拡大の防止 2.感染症予防のための環境整備 3.感染症に関する知識・対応方法を職員に周知徹底
	内容	(1) 感染対策 ①施設内での感染を想定した十分な検討を行い、マニュアルの定期的な見直し ・予防マニュアル ・発生時対策マニュアル ②施設内感染対策を立案・実施・指導監督し、実施状況の評価を行う ③感染症に関する研修全般
【QOL向上委員会】 毎月第1木曜日開催	目的	1.排泄・入浴・リハビリなどのケアを通して利用者のADLの向上を目指す。 2.車イスやマットレス・オムツなど介護用品の使用方法を見直し、ケアの質の向上とサービス水準の統一を図る。 3.施設内における褥瘡予防体制の確立 4.褥瘡発生者に対する苦痛緩和及び早期対応の指導・実施
	内容	(1) 個別機能訓練実施計画書の作成・評価・見直し (2) 各種マニュアルの作成・評価・見直し (3) ケアの個別検討と実践及び職員指導 (4) 褥瘡予防対策 ①栄養管理指導 ②予防マニュアル ③褥瘡予防に関する研修の実施 ④ハイリスク者の予防計画作成・評価・見直し ⑤褥瘡予防具の設置管理 (5) 褥瘡発生者に対する措置 ①「褥瘡経過記録表」の作成 ②褥瘡事例の対応策
【行事食薬部】 毎月第1水曜日開催	目的	1.食事の質の向上を図ると共に、利用者に食の喜びを提供する 2.施設利用者・入居者の食生活の充実を図る 3.年間を通して様々な行事を企画・実行することで、利用者・入居者に日常生活の中で季節を感じ取っていただく 4.地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる 5.地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る
	内容	(1) 食事介助マニュアル、災害時食事提供マニュアルの作成・評価・見直し (2) 各職種間の連携を図りながら、食事についての要望及び改善点について検討する。 (3) 利用者に、安全で美味しい食事の提供方法の検討 (4) 各種全体行事の企画・運営 (5) 行事用備品などの準備・管理 (6) ボランティアの受入れ・調整 (7) 各種行事の地域への周知

【研修委員会】 毎月第3木曜日開催	目的	1. 研修会を企画・運営し、職員の質の向上を図る 2. 研修に関する情報収集に努める
	内容	(1) 施設内研修の立案・実施・評価 (2) 外部研修参加者の復命研修（伝達講習）の実施 (3) 多職種と協働し、地域の人々、家族向けの家族介護教室などへの取り組み
【防災委員会】 毎月第1月曜日開催	目的	1. 防火管理・防災体制の確立及び維持 2. 避難訓練の企画・実施 3. 災害時に備えた環境の整備
	内容	(1) 防災マニュアルの作成・評価・見直し (2) 職員並びに地域住民、関係官庁と連携をとり、災害時に速やかな安全確保が可能となるよう教育・訓練を実施する (3) 防災に関する建物・備品の整備・その他の環境について定期的に点検し、必要時に改善措置を速やかに行う
【ボランティア・地域貢献・広報委員会】 毎月第３水曜日開催	目的	1. 地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる 2. 地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る 3. 施設での活動状況を広く家族や地域に周知する 4. 家族、地域住民へのPR活動
	内容	(1) ボランティアの受け入れ調整 (2) ボランティアの派遣調整 (3) 施設内におけるボランティア活動 (4) 行事やイベントの告知と報告 (5) 悠久の里における広報誌の編集・発行 (6) 行事の写真、記事等の保管・整理
【苦情対策委員会】 不定期開催	目的	1. 利用者や入居者の苦情に関する検討や改善を図る 2. 個人の権利の擁護やサービス提供者としての信頼及び適正性の確保を図る
	内容	(1) 利用者・入居者、家族の施設や職員に対する満足・不満足の把握 (2) 苦情発生時は速やかに委員会を開催し、適切に対応する
【衛生委員会】 毎月第4月曜日開催	目的	1. 悠久の里職員の安全確保、健康管理（健康診断等）の実施を推進し働きやすい職場づくりに努める 2. 快適な職場環境形成の促進及び職員の健康の保持増進に努める
	内容	(1) 職員の危険及び健康障害を防止するための基本となるべき対策に関することの計画・実行 (2) 職員の健康の保持増進に関することの検討 (3) 衛生教育の実施計画の作成 (4) 安全・衛生に関する規定等の作成・見直し・評価

（2）笛吹の里における会議・委員会活動

会　議

【運営推進会議】 隔月（偶数月）開催 施設長・副施設長・部長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・ 利用者、家族、地域代表	目的	1. 地域に開かれたサービスとして質の確保・向上を図る 2. 施設運営について、地域の代表者等の意見を聞き、施設運営に反映させる
	内容	（1）利用者・利用者に関すること （2）施設運営に関すること （3）地域との関わりに関すること （4）その他、施設に関すること
【スタッフ会議】 毎月第３水曜日開催 施設長・副施設長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・看護主任・ユニットリーダー３名・ホームリーダー	目的	1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える
	内容	（1）職員の資質向上、利用者の QOL 向上へ向けた業務内容の検討・改善 （2）事業所運営に関する検討・決定
【ケアホーム会議】 毎月開催 ケアホーム管理者・看護職員・介護職員・介護パート	目的	1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える
	内容	（1）職員の資質向上、利用者の QOL 向上へ向けた業務内容の検討・改善 （2）事業所運営に関する検討・決定

委員会

【リスクマネジメント委員会】 毎月第２水曜日開催 施設長・副施設長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・看護主任・介護職員４名	目的	1. 介護事故の未然防止、再発防止のための方策立案、及び、万一事故が発生した場合、迅速に対応できるよう、安全管理体制の組織化
	内容	（1）事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故発生時対応マニュアルの作成 ③事故防止体制の整備 ④事故・ヒヤリハットの分析と改善案の検討 ⑤リスクマネジメントに関する研修

【感染症対策委員会】 奇数月第２金曜日開催 看護職員・栄養士・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 感染症の発生及び拡大の防止
	内容	(1) 感染対策 ①感染症の予防 ②感染症発生時の対応 ③感染症対策マニュアルの見直し・職員への周知 ④感染症に関する研修
【食彩クラブ】 奇数月第２金曜日開催 栄養士・看護職員・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 食事の質の向上
	内容	(1) 食事介助マニュアルの作成 (2) 嗜好調査を基に食事内容の検討 (3) 調理レクリエーションの充実へ向けた取り組み
【防災委員会】 毎月第３月曜日開催 防火管理者・フロアチーフ・看護職員・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 防火管理・防災体制の確立 2. 施設内の環境改善
	内容	(1) 定期点検の実施 (2) 避難訓練の企画・実施 (3) 環境整備と備品の点検
【研修委員会】 毎月第３水曜日開催 施設長・管理者・フロアチーフ・看護主任・ユニットリーダー・ホームリーダー	目的	1. 職員の資質向上
	内容	(1) 内部研修・伝達講習の企画・実施

3 外部研修・会議等参加一覧（令和4年度）

受付	研修名	日程	時間	参加者名	交通手段	復命書	その他
悠久の里							
1	主任介護支援専門員更新研修	4/20～6/2			自家用車	○	朱鷺メッセ
2	応急手当普及員講習Ⅰ	6/22～6/24			自家用車	○	上越地域消防局
3	第26回新潟県老人福祉施設研究大会	2022/9/14			自家用車	○	ユニゾンプラザ
4	介護福祉士実習施設実習指導者特別研修	9/22～10/7			自家用車	○	ユニゾンプラザ
5	介護支援専門員研修　専門Ⅱファシリテーター連絡会	2022/10/5			自家用車	○	ユニゾンプラザ
6	苦情解決責任者のための苦情解決研修	2022/11/4			自家用車	○	ユニゾンプラザ
7	上越地域人生会議フォローアップ研修	2023/2/9			自家用車	○	謙信公武道館
8	関東・九州ブロックカントリーミーティング	2023/2/15			－	○	オンライン
9	上越市妙高市在宅医療介護連携推進協議会	2023/2/18			自家用車	○	リージョンプラザ上越
10	令和4年度管理者研修会	2023/2/27			－	○	オンライン
11	中堅職員向け　次世代リーダー養成研修	2023/3/16			－	○	オンライン
笛吹の里							
1	オミクロン株の特性を踏まえた高齢者施設等における医療提供体制に係る説明会	2022/4/28			－	○	オンライン
2	高齢者虐待防止研修会	2022/11/22			－	○	オンライン

4 主要行事

高田福祉会全体

月	日	事　　項	本　部	悠久の里			笛吹の里		イル・クオーレ	
				特養・ショート	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ	居　宅	特　養	ケアホーム	あいびす	WILL
4	－	笛吹の里　運営推進会議（第一回・書面）					○	○		
5	12	悠久の里　避難訓練（第一回）		○	○	○				
5	17	高田福祉会　内部監査	○							
5	18	あいびす/WILL　運営推進会議（第一回・書面）							○	○
5	27	令和4年度第一回　理事会	○							
6	8	笛吹の里　運営推進会議（第二回）					○	○		
6	15	笛吹の里　避難訓練（第一回）					○	○		
6	17	令和4年度第一回評議員会	○							
7	20	あいびす　運営推進会議（第二回・書面）							○	○
7	28	悠夏祭		○						
8	－	笛吹の里　運営推進会議（第三回・書面）					○	○		
8	11	あいびす　夏祭り							○	
9	6	悠久の里　非常災害時食事提供訓練		○	○					
9	14	あいびす　運営推進会議（第三回・書面）							○	
9	20	悠久の里　敬老会		○	○					
10	4	笛吹の里　避難訓練（第二回）　起震車体験					○	○		
10	19	笛吹の里　運営推進会議（第四回）					○	○		
10	21	あいびす/WILL　避難訓練（第一回）							○	○
11	11	悠久の里　防災訓練（第二回）		○	○	○				
11	15	高田福祉会　内部監査	○							
11	16	あいびす/WILL　運営推進会議（第四回）							○	○
11	24	法人　実地指導	○							
11	25	令和4年度第二回理事会・第二回評議員会	○							
12	21	笛吹の里　運営推進会議（第五回）					○	○		
1	10	悠久の里新年会		○						
1	18	あいびす　運営推進会議（第五回・書面）							○	
2	15	笛吹の里　運営推進会議（第六回・書面）					○	○		
3	15	あいびす 運営推進会議（第六回）							○	
3	29	笛吹の里　水害発生時訓練					○	○		
3	28	令和4年度第三回理事会・第三回評議員会	○							
3	30	悠久の里　水害訓練		○	○	○				
3	30	あいびす/WILL　避難訓練（第二回）							○	○